**交友App（IT システム開発）**

l 現問題：

現時的交友Apps使用方法是透過Profile看別人的資訊再確認自身的意向，但相方都需要同意才能展開了解。但相對上生活穩定的中年人士習慣了固定的生活或條件較一般user，在一般的交友apps 中未能成功max 對象

Tag：沒有太多時間OR 勇氣去走出舒適圈

l 目的：

賺錢

l Target：

1. 30後以上生活穩定但沒有額外時間OR 其他方法認識人。

2. 自身條件不能符合一般交友Apps （較差）

3. 社交能力較弱的人

4. 想改變自身情況的人

l Apps 使用方法（橋）：

Create Account 後會收取一定的費用，然後每一位user都會有3個按照自己的要求的（盡量符合）Target user。每一位user的Chat Box最多可以同6位user進行對話。

．如更換Target user。需要收取費用。

．如Target user 從不作回應或不良的回應，可作出投訴。有機會免費更換Target user。當然需要提供証據。

l 賣點：

一定有3名Target user。減少找尋對象時間

l 使用工具：

Flutter，GO，Postgres，Photoshop，

l 與一般的Apps 不同的地方（S）

內部：

1. 避免user 轉apps

2. 因確保有Target user 進行交流，使用率亦會上升

3. 與Speed dating 相似，但收費較平

外部（user）：

1. 一定有Target user，不論成功與否。

2. 每對象一次性費用較為公道

3. 與一般交友apps的多對象速食文化 ＝》遇上真正想發展朋友Or 情人的對象機會率較高

4. 由於換對象需一次性收費，減少商業行為的user

l 與一般的Apps 不同的地方（W）

內部：

1. 由於用戶需先付款，用戶數量會較一般的Apps少

2. 影響聲譽 ＝》user 減少 ＝》直接降低收入

3. 自由度低

外部（user）：

1. 每次3名target user（主動），最多6名user。年輕user《＝不太吸引

2. 如與對象不合，更換user 需要收費。

3. 對於唔堅持的user容易轉apps？？？

l 與一般的Apps 不同的地方（O）

內部：

1. 可擴展至真實Speed Dating（event）

2. 收集30代以上人士的資料

3. 改善user社交力作賣點？？？

外部（user）：

1. 改善user社交力

2. 認識到真正交往對象（朋友or 情侶）

3. 接觸一些有經驗者or 過來人＝》新興趣？

l 與一般的Apps 不同的地方（T）

內部：

1. 網絡安全問題（Hacker）

2. 因各種遇到的奇怪user行為

＝》退會

3. 網絡安全先收費後，如user 的質素較差 ＝》complaint user 增加

＝》customer server 工作量上升

外部（user）：

1. 遇上認識的人

＝》但沒有籍口更換target user

2. 分發的Target user 的基本資料 ～＝ user 設定的Target data

＝》個人資料過於詳細 ＝ 個人資料暴露 ？？

3. 犯罪目的用？？ ＝》雞？毒？

＝》只要用特定的Target data去搵目標

友達探しアプリ（ITシステム開発）

現在の問題：

現在の友達探しアプリでは、自分の意志を確認するために他の人のプロフィールを見て相手に興味があるか確認する必要がありますが、相手も同意しなければコミュニケーションが始まりません。しかし、安定した生活を送る中年の方々は、定まった生活や一般的なユーザーとの条件に慣れており、一般的な友達探しアプリでは理想の相手を見つけることができません。

ターゲット：

1. 30歳以上で生活が安定しているが、余分な時間や他の方法で人との出会いがない方々。

2. 自分の条件が一般的な友達探しアプリとは異なる（劣る）方々。

3. 社交能力が低い方々。

4. 自分の状況を変えたいと思っている方々。

アプリの使用方法（機能）：

アカウントを作成した後、一定の料金が発生し、それぞれのユーザーには自分の要求に合った（できるだけ合致する）3人のターゲットユーザーが割り当てられます。それぞれのユーザーは最大6人のユーザーとチャットすることができます。

- ターゲットユーザーを変更する場合は、追加の料金が発生します。

- ターゲットユーザーが返信しないか不適切な返信をする場合、苦情を申し立てることができます。証拠を提供する必要があります。

セールスポイント：

必ず3人のターゲットユーザーがいます。パートナーを見つける時間を短縮します。

使用ツール：

Flutter、Go、Postgres、Photoshop

一般的なアプリとの違い - S

（内部）

1. ユーザーがアプリを切り替えることを避けます。

2. ターゲットユーザーとのコミュニケーションが確保されるため、利用率も上がります。

3. スピードデートに似ていますが、料金が比較的安価です。

（ユーザー）

1. 必ずターゲットユーザーがいるため、成功に関係なく出会いの機会があります。

2. ユーザーに一度性の料金が公平的にします。

3. 一般的な交友アプリのような多数の対象とのスピード文化に比べて、本当に友人や恋人を求める対象との出会いの可能性が高くなります。

4. 対象の変更には一度性の料金が必要なため、商業的な行動を行うユーザーが減ります。

一般のアプリとの違い – W

（内部）

1. ユーザーは事前に支払いをする必要があるため、一般のアプリよりもユーザー数が少なくなる可能性があります。

2. 評判に影響が出るため、ユーザー数が減少し、収益も直接的に減少します。

3. 自由度が低いです。

（ユーザー）

1. 各セッションには3人のターゲットユーザー（アクティブな相手）がおり、最大で6人のユーザーがいます。若いユーザーにはあまり魅力的ではありません。

2. マッチングが合わない場合、ユーザーを変更するには料金が必要です。

3. あまり堅持しないユーザーは他のアプリに乗り換える可能性があります。

一般のアプリとの違い - O

（内部）

1. 実際のスピードデート（イベント）に拡張可能です。

2. 30代以上の人々の情報を収集します。

3. ユーザーの社交力を向上させることが売りになりますか。

（ユーザー）

1. ユーザーの社交力を向上させます。

2. 真のパートナー（友人または恋人）に出会う機会があります。

3. 経験豊富な人々や先輩に接することができ、新しい興味や趣味を見つけることができます。

一般のアプリとの違い - T

（内部）

1. ネットワークセキュリティの問題（ハッカー）

2. 異常なユーザー行動による退会の可能性があります。

3. ネットワークセキュリティを先に料金化しているため、質の低いユーザーが増えるとクレームが増え、カスタマーサービスの作業量が増えます。

（ユーザー）

1. 知り合いに出会うことがありますが、ターゲットユーザーを変更する理由がない限り、変更することはできません。

2. 配布されるターゲットユーザーの基本情報は、ユーザーが設定したターゲットデータに基づいています。個人情報が詳細すぎて個人情報が漏洩する可能性があります。

3. 犯罪目的で使用される可能性があります。特定のターゲットデータを使用して、目標を探すことができます。

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/31.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/850.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/804.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/787.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/823.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/chart/856.html>

<https://seikatsusoken.jp/teiten/answer/832.html>

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000137.000032757.html>

<https://matching-two.com/matching-app-real-2023/>